



iTunes Uガイドライン

コースの作成

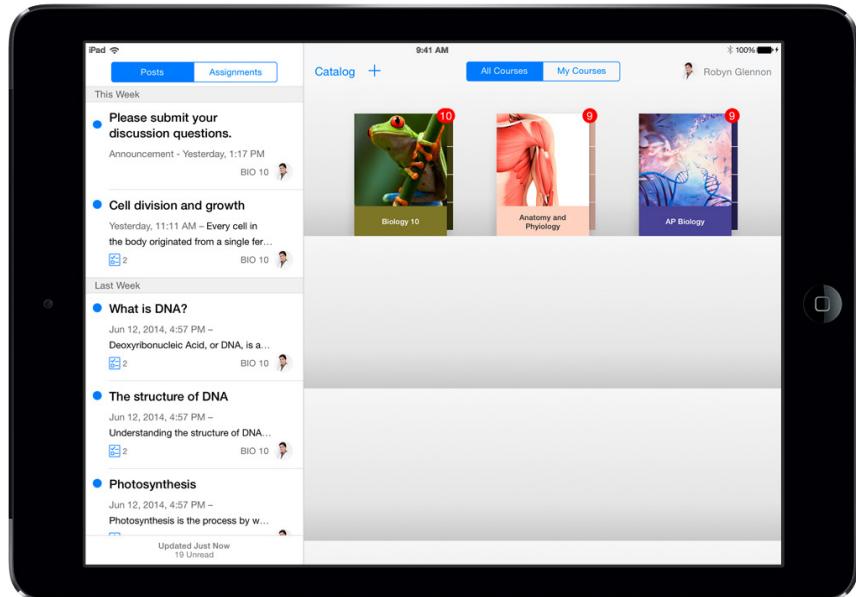
目次

概要	1
iTunes Uを使うには	2
コース設定	3
コンテンツの編集と整理	5
投稿、課題、教材の追加	6
管理と協力	8
登録の管理	9
ベストプラクティス	10

概要

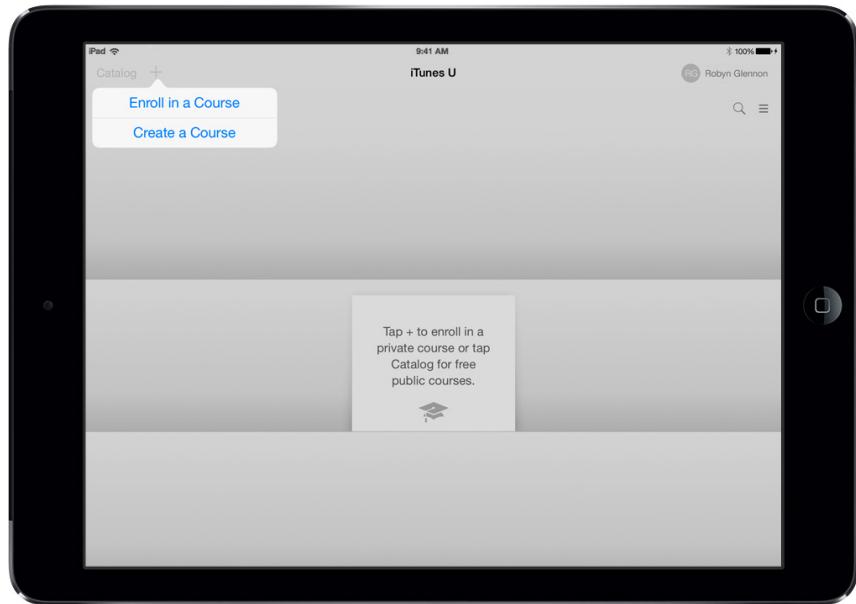
iTunes Uでは、クラスごとに異なる学習を体験できる、カスタマイズされたコースを提供できます。iTunes Uアプリケーションを使えば、簡単にiPad向けのオリジナルコースを作成して授業で教えることができます。また、コースに必要な教材がすべて一か所にまとめられるので便利です。受講者はiTunes Uアプリケーションから直接、ビデオやオーディオの講義を再生したり、本を読んだり、プレゼンテーションを見たり、討議に参加することができます。さらに、コースの全課題リストを確認して、終わったものにチェックマークをつけていくこともできます。講師が新しいコンテンツを投稿すると、受講者にはプッシュ通知が届きます。

コースには講義摘要、配布資料、課題などの様々なアイテムのほか、iBooks StoreやApp Storeのコンテンツ、ウェブリンクなどを含めることができます。世界的な教育機関のオーディオやビデオのコンテンツなど、iTunes Uにそろった75万以上のリソースの中から教材を選んでリンクさせることもできます。コースの準備が整ったら、受講者とコースを共有したり、所属機関のiTunes Uサイトでコースを公開するのも簡単です。

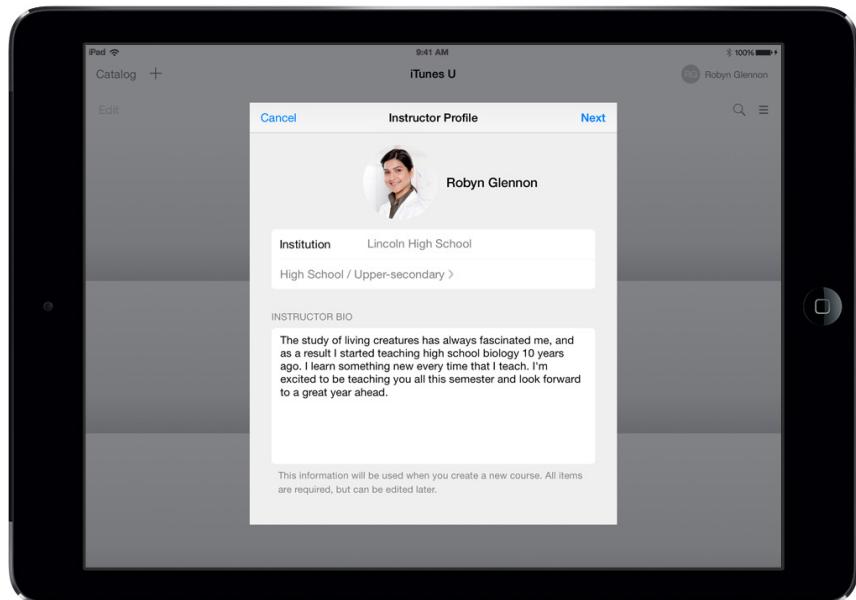


iTunes Uを使うには

iTunes Uを利用するには、まず無料のiTunes Uアプリケーションをダウンロードします。新しいコースを作成するには、プラス記号 (+) をタップして、「コースを作成」を選択します。



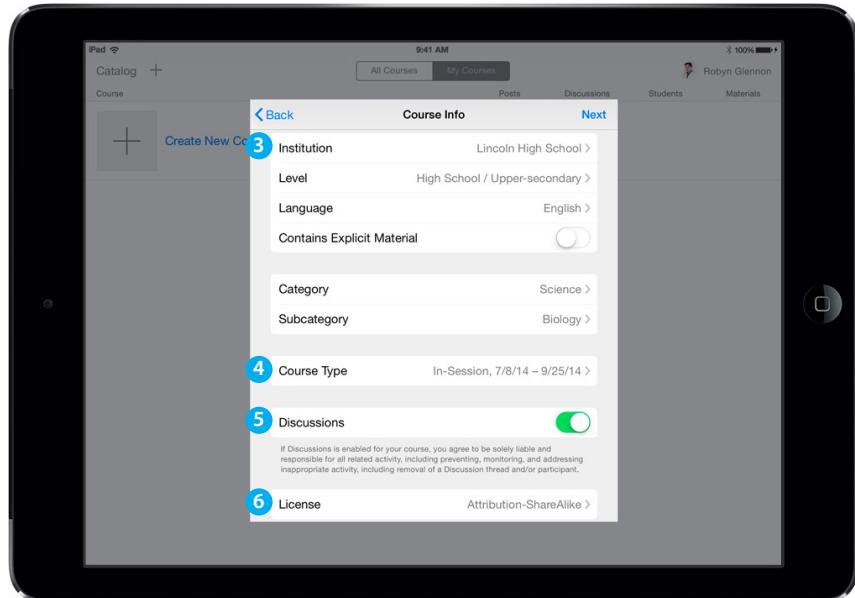
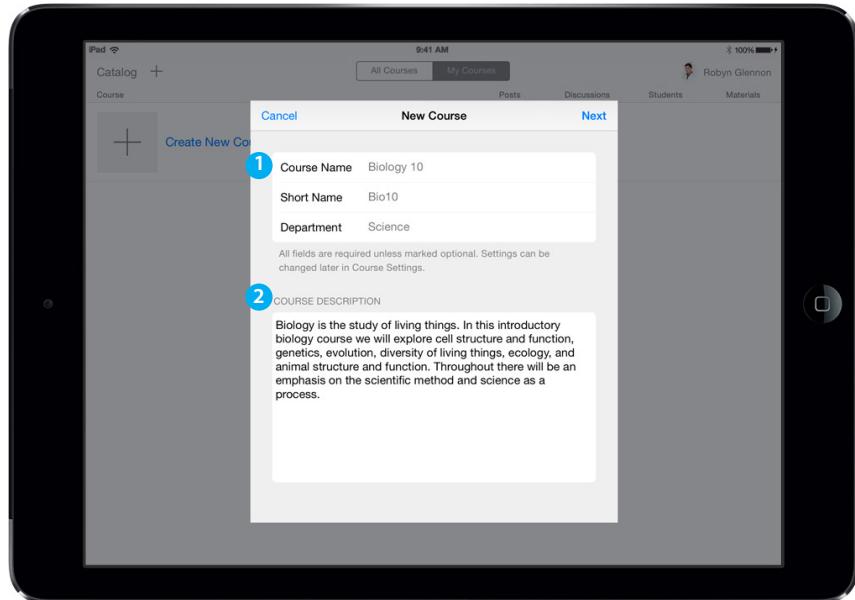
すると、あなたの略歴や所属機関名などをまとめた講師プロフィールを作成するように促すメッセージが表示されます。イメージは、カメラで写真を撮るか、フォトライブラリから選んで追加できます。これらのプロフィール情報は、あなたのコースの「講師」ページに自動入力されます。講師プロフィールは、あなたが作成したすべてのコースに表示され、いつでも編集することができます。



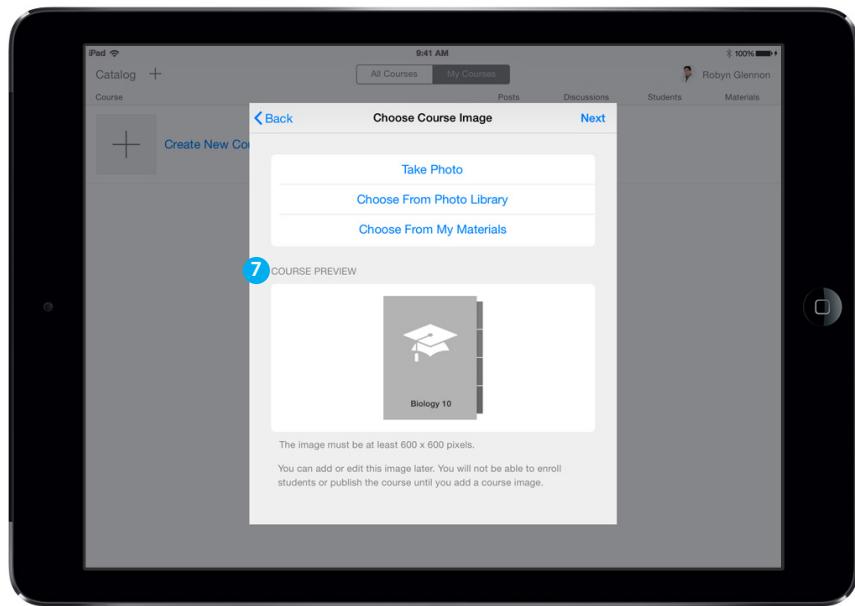
プロフィールを保存すると、コースに関する情報を入力する「コース設定」画面が表示されます。デフォルトでは、iTunes Uで作成されるすべてのコースが非公開に設定されます。

コース設定

- 1 コース名、コースの省略名、学科を入力します。
- 2 説明を追加します。ここで、受講者にコンテンツの内容や、コースの目的を紹介します。例えば、コースの構成、学習成果、学習目標などを加えることができます。「次へ」をタップします。
- 3 所属する教育機関名を追加します。レベルと言語、そしてカテゴリとサブカテゴリを選択します。「戻る」をタップして、「設定」画面に戻ります。
- 4 あなたのコースのタイプを「セルフペース」、「インセッション」のいずれかから選択します。受講者が自分のペースで学べるようにする場合は、「セルフペース」を選びます。ここでコースの推奨期間を指定しておき、あとでいつでも変更することができます。あなたの講義に受講者が参加する形式をとりたい場合は、「インセッション」を選びます。インセッションコースは特定の期間内に行うもので、コースの開始日、終了日、課題の締め切り日を設定する必要があります。
- 5 討議を行うかどうかを指定します。討議を有効にすると、受講者は、講師であるあなたや、コースに登録されているほかの受講者と会話を始めることができます。コースの受講者は全員討議に参加できます。講師は討議を監視しながら、会話にも参加できます。コースの討議を無効にすることもできます。その場合はコースを公開した時に討議が削除されます。
- 6 コンテンツのライセンスを選択します。標準的なクリエイティブコモンズなど、様々なオプションが用意されています。このライセンスによって、ほかの人がコースのコンテンツをどのように利用できるかが決まります。「次へ」をタップします。

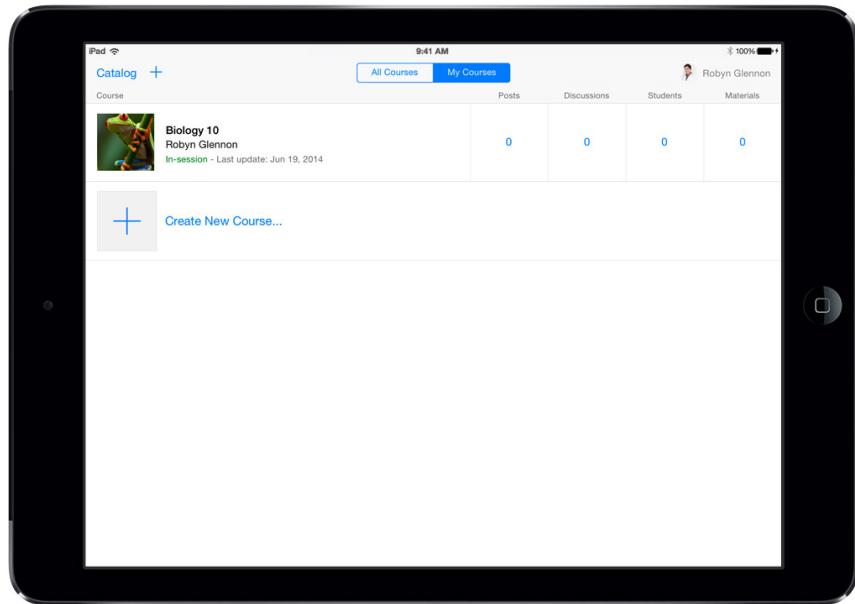


- 7 iTunes Uの本棚に使用する、魅力的なコースイメージを追加します。カメラで写真を撮るか、フォトライブラリからイメージを選んでください。イメージはコース設定の途中でも、あとでも追加できます。解像度は600x600ピクセル以上、ファイルサイズは10MB以下のイメージを使用してください。



コースのイメージを追加して「次へ」をタップすると、「自分のコース」タブへ移動します。このタブには、あなたが作成したコースと、あなたが協力講師として参加しているコースがすべて表示されるので、各コースの情報を一度に確認することができます。

このように、iTunes Uでコースを作成するのはとても簡単です。コースを作成したら、そのほかのコンテンツを加えていくことができます。

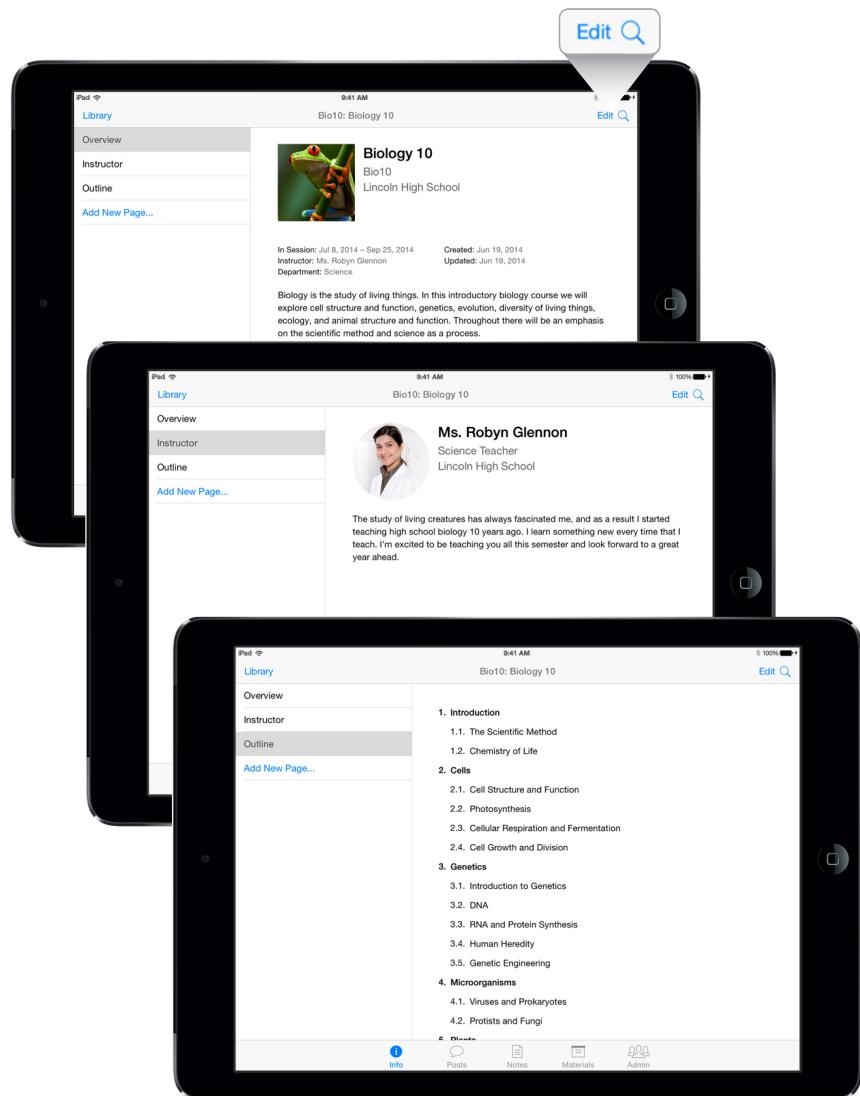


コンテンツの編集と整理

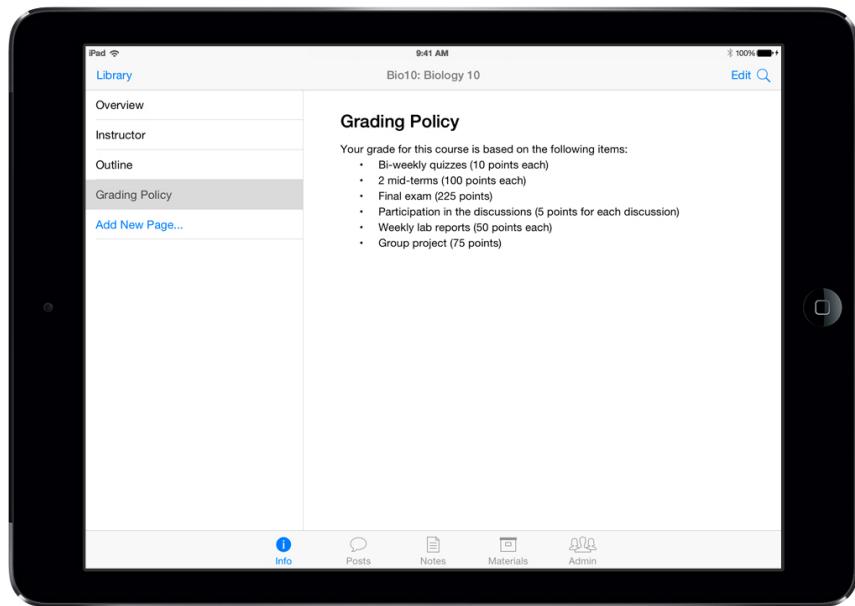
コースの作成では、「概要」、「アウトライン」、「講師」ページを使います。「概要」ページには、コースの説明、所属機関名、レベルなど、コース設定の際に入力した情報が表示されます。コース情報はいつでも編集できます。

「講師」ページには、あなたのプロフィール情報が表示されます。この情報はいつでも編集できます。

「アウトライン」ページでは、講義摘要を入力します。投稿と課題はすべてアウトライン内のトピックに関連付けられます。コースのアウトラインは iTunes U で直接入力でき、サブレベルを 2 つまで含めることができます。このページにテキストを貼り付けることもできます。



「概要」ページにも「講師」ページにも該当しないトピックがある場合は、新しいページを追加します。例えば、コースのポリシーや、受講の前提条件、学習成果など、受講者に役立つと思われるトピックがあれば、新規ページに記入しましょう。



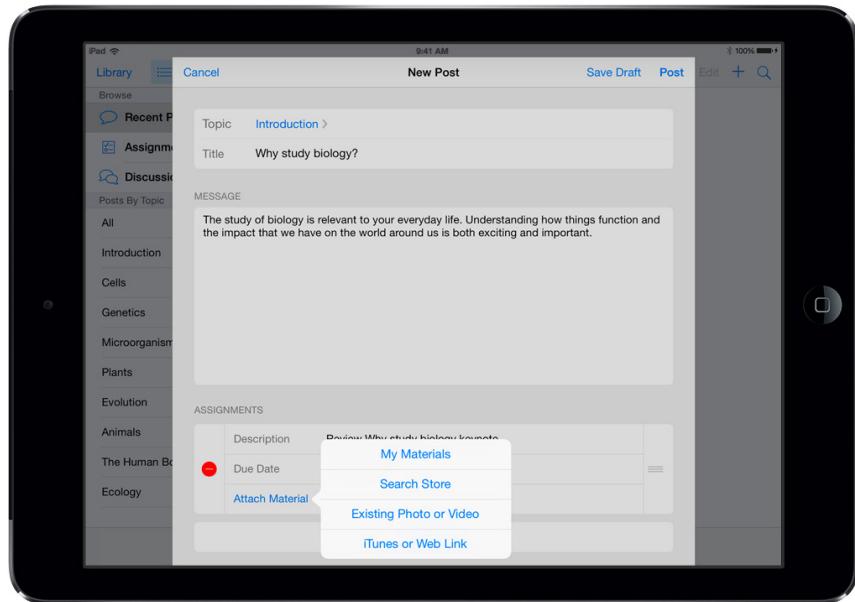
投稿、課題、教材の追加

投稿、課題、教材を使って、あなたのコースにコンテンツやコンテキストを追加します。

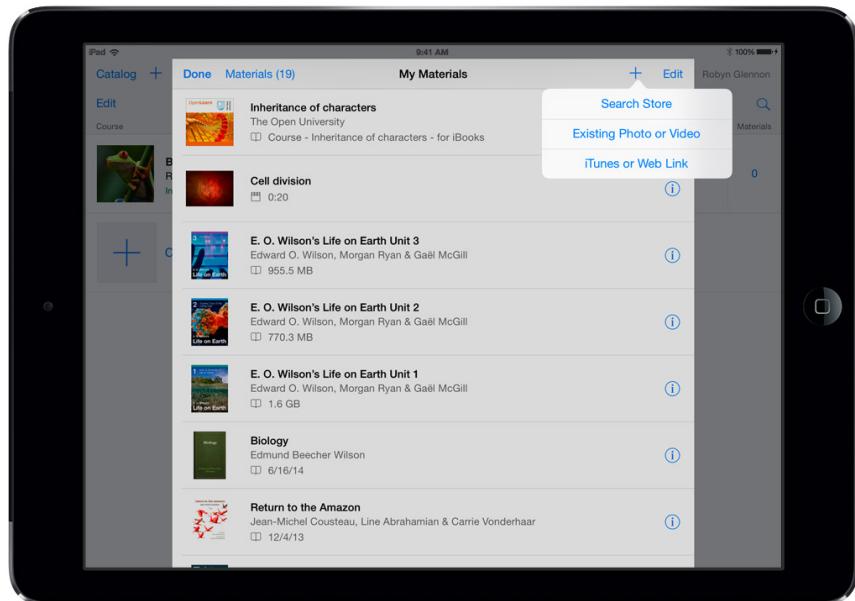
アウトラインのトピックに関連した投稿を作成することで、受講者と直接対話することができます。投稿の内容は、指示、説明、講義の要約などです。投稿を作成するには、アウトラインからトピックを選び、投稿のタイトルを入力し、メッセージを書きます。セルフペースコースでは、投稿を並べ替えることができます。並べ替えるには、「編集」をタップしてから、位置変更ハンドルを使って、選択した投稿を目的の位置にドラッグします。インセッションコースの投稿は、投稿日順に表示されます。

課題はどの投稿でも作成できます。課題とは、受講者が完了する必要のあるタスクや作業のことです。各投稿に課題を好きな数だけ入力することができます。また、投稿内で課題をドラッグして並べ替えることもできます。インセッションコースでは、課題ごとに期限を選ぶことができます。

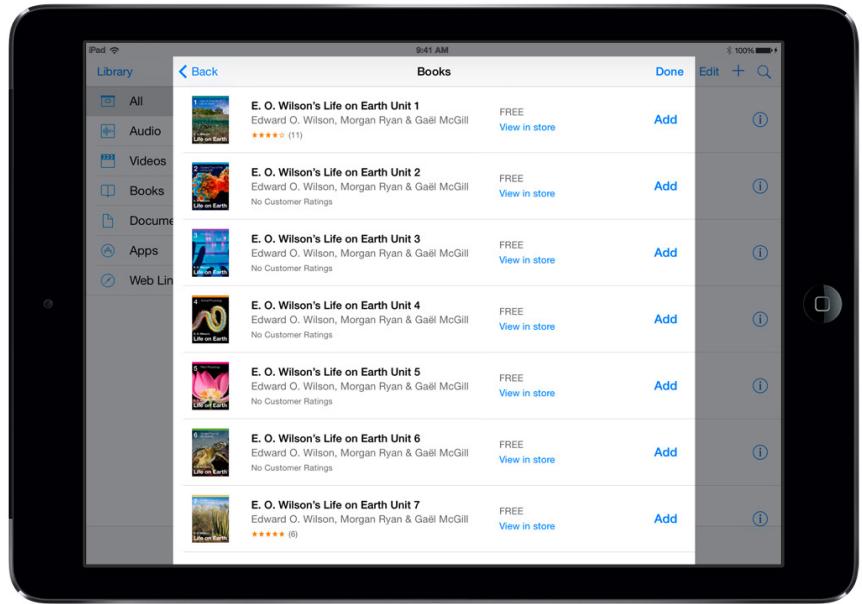
課題には、ビデオやオーディオのファイル、ウェブリンク、アプリケーション、本、書類、プレゼンテーションなど、コースに含まれている様々なタイプの教材を利用できます。



オリジナルの写真、ビデオ、書類を追加して、「教材リスト」で管理できます。

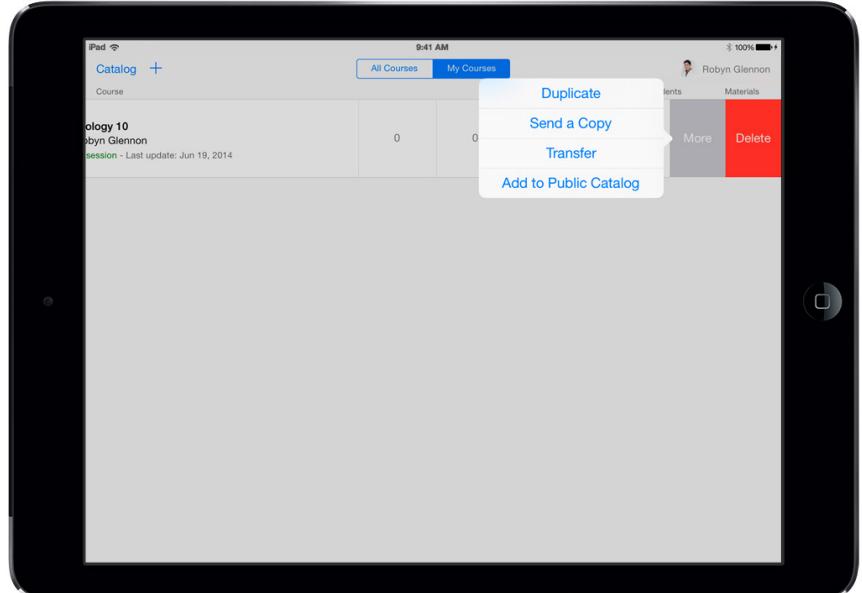


「Store を検索」を使うと、魅力的なアプリケーションや本、iTunes U リソース、Podcastなどを見つけて追加できます。



管理と協力

- ・コースの複製。「自分のコース」タブからコースを複製することができます。複製するには、コースを左にスワイプして、「詳細」、「複製」の順にタップします。複製したコースは、インセッションからセルフペースに変更するなど、自由に編集できます。
- ・複製したコースの送信。あなたのコースの完全な複製(アウトライン、投稿、課題、教材を含む)を、ほかの講師に送信できるようになりました。複製したコースを受け取った講師は、そのコースをそのまま授業で使うか、必要に応じて編集できます。

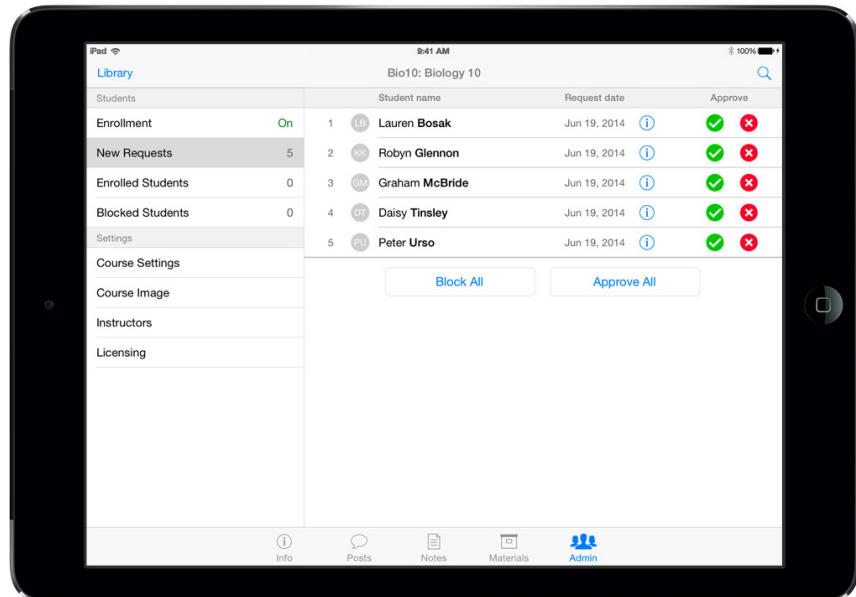


- ・コースの譲渡。コースの所有者は、コースの完全な所有権を別の講師に譲渡することができます。その場合は、受講者名簿もそのまま引き継がれるので、受講者の学習が中断されることはありません。譲渡するには、「自分のコース」で譲渡するコースを左にスワイプし、「詳細」、「譲渡」の順にタップします。注意：所属講師に所有権を譲渡するには、あなたと譲渡先の講師が同じ教育機関に所属している必要があります。
- ・公開カタログへの追加。iTunes Uの公開サイトを持つ機関に所属している講師は、世界最大の無料教育コンテンツのデジタルカタログであるiTunes Uカタログで自分のコースを公開することができます。申請するには、「自分のコース」で「編集」をタップして、申請するコースを確認します。「共有」ボタンをタップして、「公開カタログに追加中」を選択します。
- ・コースの協力講師への参加依頼。最大5人の協力講師に自分のコースへの参加を依頼することができます。コースの協力講師は、投稿や課題、教材を追加してコースをサポートできるほか、登録の管理も行えます。「講師」ページの「管理者」タブで、コースの協力講師を追加します。

登録の管理

受講者にコースへの登録を依頼する準備ができたら、「管理者」タブの「登録」ページをタップし、コースの登録コードまたはショートカットリンクを受講者に送信します。受講者がiTunes Uアプリケーションで登録コードを入力するか、iPad、iPhone、iPod touchでリンクをタップすると、講師に登録要求が送信されます。講師はこの要求を承認または却下できます。「自動承認」を有効にすると、登録を要求してきた受講者をすべて自動的に承認できます。

iTunes Uサイトを持つ教育機関に所属していない講師は、作成できるコースの数が最大12（1コースあたり最大50名の受講者）、コースのコンテンツに使用できるストレージが20GBに制限されます。iTunes Uサイトを持つ教育機関に所属している講師については、この制限は適用されません。



ベストプラクティス

- ・**説明。**コースの説明に、学習目標のリストを記載しましょう。そうすることで、受講者はそのコースが自分の学習ニーズに合っているかどうかをすばやく判断できます。公開コースの場合は特にこの記載が重要です。
- ・**タイトルの表示。**投稿や課題には、受講者が一目見ただけでポイントが伝わるような、短いタイトルを使いましょう。
- ・**投稿。**投稿メッセージを使って、教材の目的や内容を伝えましょう。受講者がすでに学んだことと、現在行っているアクティビティとの関連性や、今学んでいる内容が今後のコースでどう役立つかを伝えます。
- ・**課題。**まず、受講者にしてもらいたい課題を入力します。課題を追加すると、受講者のためのTo Doリストが作成されます。
- ・**討議。**討議用のスレッドを作成して、受講者の関心を引き寄せ、受講者同士の対話を促しましょう。特定の投稿に討議を追加することも、コースの全般的な討議を作成することもできます。
- ・**多様な教材。**教材は、「投稿」タブと「教材」タブからコースに追加できます。学習スタイルに合わせて様々な教材を組み込みましょう。テキスト、ビデオ、アプリケーション、本などを適切な割合で組み合わせるようにしてください。App Storeには、あらゆる学力レベルと学習スタイル向けの幅広い題材を網羅する10万以上の教育アプリケーションが用意されています。iBook Storeには、伝記、参考書、大手教育出版社が発行するiBookテキストブックなど、コースで活用できる本が豊富にそろっています。さらに、教育用コンテンツのiTunes Uカタログには、あなたのコースに組み込める講義やビデオなどの学習リソースが満載です。
- ・**教材ライブラリ。**教材は、「教材ライブラリ」機能を使って追加することもできます。複数のコースで同じ教材を使う場合は、「教材リスト」が便利です。このリストは、今後のコースで使う教材のウィッシュリストとしても使えます。
- ・**ディープリンク。**受講者がビデオの特定のか所から再生を開始、終了したり、特定の章から読み始められるように、それらのか所のリンクを貼ることができます。
- ・**オリジナル教材のアップロード。**受講者がコースに必要なすべての教材にワンタップでアクセスできるように、プレゼンテーションや、ワークシート、ビデオ、本などのオリジナル教材も追加しておきましょう。例えば、内蔵カメラを使ってコースの紹介ビデオを撮影します。フォトライブラリに保存できるものなら何でもコース用教材として追加できます。Pages、Numbers、Keynote、そのほかのアプリケーションを使ってコンテンツを作成した場合は、「共有」アイコンをタップして、「iTunes Uで開く」を選ぶと、その教材を直接iTunes UIに追加できます。
- ・**メモ機能の活用。**テキストには、なるべくePubやiBooks Authorのフォーマットを使いましょう。そうすることで、本の中でメモをとり、そのコースの「メモ」タブにまとめることができます。PDF、Word、Pagesの文書をePubやiBooks Authorのフォーマットに変換することを検討してください。
- ・**携帯性と内蔵ツールの活用。**持ち運びのできるプラットフォームを活用したアクティビティを計画しましょう。教室の外やキャンパス内、フィールドトリップ、地元の地域でデータを集めたり、コンテンツを作るなど、方法は様々です。iPadに内蔵されたカメラ、マイク、ビデオレコーダーを活用すれば、新しいタイプのアクティビティを企画できます。
- ・**通知。**インセッションコースで教えている場合は、受講者にいつでも通知を送信することができます。通知はアウトラインのトピックとは関連付けられていません。通知の内容は、講義のキャンセルや試験日の変更など、事務的なものです。

- **RSSフィードの追加。**オーディオ・ビデオ教材のコースへの追加は、RSSフィードや講義キャプチャシステムからも行えます。フィードを教材として追加すると、iTunes Uによってその教材があなたのコースに読み込まれます。新しい教材がフィードに追加されると、iTunes Uが自動的にアップデートをチェックし、その教材をコースに追加します。
- **アカウントの関連付け。**所属する教育機関がiTunes Uの公開サイトを持っている場合は、あなたのiTunes Uアカウントをその機関に関連付けてください。これにより、利用できるアップロード容量、作成できるコース数、各コースに登録できる受講者数の制限がなくなります。また、公開サイトの管理者にコースを送信して、iTunes Uサイトでコースを公開することもできるため、世界中の学生たちに自分のコンテンツを届けられるようになります。所属する教育機関がiTunes Uの公開サイトを持っていない場合は、eduapp.apple.com で登録方法を確認してください。

詳しい情報やヘルプ、iTunes Uコミュニティの詳細については、[iTunes Uのサポートページ](#)をご覧ください。